ミスト扇風機で熱中症対策 佐藤工業㈱が小中学校へ寄贈

佐藤工業株式会社（福島市）から、各小中学校に対し、ミスト扇風機が寄贈されました。贈呈式が3月14日、役場で行われ、八巻恵一代表取締役社長から髙橋町長へ目録が手渡されました。土木工事や建築工事を行う同社では、夏季期間中、現場にミスト扇風機を設置し、作業員の熱中症予防に役立てています。学校などでも、夏季行事などの際に、熱中症対策の一つとして活用してほしいという思いから、寄贈を決めた八巻社長。「次世代を担う子どものたちが、安全で快適に学べる環境づくりの一助になれば」と話しました。

▲髙橋町長へ目録を手渡す八巻社長（右）。町内各小学校と醸芳中学校に合計5台のミスト扇風機が寄贈されました

うぶかの郷のさらなる発展に向けて 指定管理者に㈱ふるさとエール桑折

桑折町民研修センター「うぶかの郷」の指定管理者に、株式会社ふるさとエール桑折が選定され、町との基本協定を3月25日に締結しました。同社による指定管理は、令和元年以来、今期で3期目となります。

和泉守昭代表取締役社長は4月8日、役場を訪れ、髙橋町長に今後の運営方針を報告。「町民の皆さんの健康増進のため、健康福祉課などと連携しながら、温浴効果を狙ったヘルスアップ事業を展開していきたい。町民の皆さんの憩いの場であるとともに健康増進のお役に立てれば」と意気込みを話しました。

▲これまでのノウハウを活かし、さらなるサービスの充実を目指すと意気込む和泉社長（右）

広　告

企業版ふるさと納税寄附100万円 ㈱ウエストエネルギーソリューション

株式会社ウエストエネルギーソリューション（広島市）による企業版ふるさと納税の寄附金贈呈式が4月14日、役場で行われ、対馬将夫取締役（東日本再生可能エネルギー開発本部長）が髙橋町長に目録を手渡しました。

同社は、脱炭素社会実現に向けて、太陽光発電の開発やEPC事業※、省エネサービスの提供など、次世代へつながるトータルエネルギーソリューションを展開しています。対馬取締役は「震災復興からさらなる未来を目指していくのが企業の務め。SDGs推進の町に微力ですが寄り添っていきたい」と力強く話しました。

1_髙橋町長に目録を手渡す対馬取締役（右から3番目）　2_町や企業の取り組みなどの意見交換を行いました

※設計、調達、建設の3つの工程を1社が請け負うビジネス形態

炊き出し技術を習得 町住民自治協議会防災研修

町住民自治協議会による防災研修が3月15日、睦合・伊達崎公民館で行われ、60人が参加しました。当日は、日本赤十字社の職員を講師に、災害時の命を守る要となる非常食の作り方を学びました。包装食袋を使用したご飯やおかずの作り方のほか、スープ作りでは分量や袋の閉じ方、鍋に入れた食材袋のゆで方を確認。参加者らは、完成した非常食を試食し、少量の水でできる衛生的で効率的な炊き出し方法を身につけました。

▶いざという時のために真剣に手順を確認する参加者

地域と自衛隊の架け橋に 自衛官募集相談員に佐々木徹さん

自衛官募集相談員委嘱状交付式が4月11日、役場で行われ、引き続き相談員となる佐々木徹さんに、髙橋町長と自衛隊福島地方協力本部の栗木茂幸本部長から委嘱状が交付されました。町長は「人材発掘のため、引き続き協力をお願いする」と期待を込めあいさつしました。自衛隊福島地方協力本部では、自衛隊（防災）グッズが当たるアンケート実施中。興味のある人は下記二次元コードからアクセス。

▶引き続き人材確保に努める佐々木さん（右から2番目）